



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 たけびし

コード番号 7510 URL <http://www.takebishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤原 宏之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営戦略室長 (氏名) 小倉 勇

TEL 075-325-2118

四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日

配当支払開始予定日

平成27年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	34,570	7.0	1,011	16.1	1,029	15.3	627	14.0
27年3月期第2四半期	32,323	3.4	871	△3.4	893	△4.5	550	△1.9

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 515百万円 (△45.7%) 27年3月期第2四半期 948百万円 (11.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	42.64	—
27年3月期第2四半期	37.41	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	38,958	21,192	54.4
27年3月期	40,220	20,887	51.9

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 21,192百万円 27年3月期 20,868百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	13.00	23.00
28年3月期	—	13.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	0.9	2,070	9.5	2,100	7.6	1,350	15.9	91.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	14,798,600 株	27年3月期	14,798,600 株
28年3月期2Q	83,789 株	27年3月期	83,739 株
28年3月期2Q	14,714,847 株	27年3月期2Q	14,714,911 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. その他	9
(1) 連結の販売状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善による設備投資の増加等を背景に総じて緩やかな回復基調で推移したものの、中国の成長鈍化等の影響もあり一部に弱い動きもみられました。

このような状況下、当社グループは、FA機器をはじめとする基幹ビジネスの更なる拡大に取り組むと共に、「デバイス製品の拡大」、「装置システムビジネスの拡大」、「オリジナル商品の拡大」等の重点戦略に注力してまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高345億70百万円（前年同期比7.0%増）、営業利益10億11百万円（前年同期比16.1%増）、経常利益10億29百万円（前年同期比15.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億27百万円（前年同期比14.0%増）と前年同期比増収増益となりました。

#### <セグメント別の状況>

産業機器システム分野においては、産業用加工機が大幅に増加したことに加え、FA機器が繊維、衛生用品関連の製造装置向けで好調に推移したことにより、この部門全体では売上高前年同期比12.3%の増となりました。

半導体・デバイス分野においては、半導体が太陽光関連向け等で減少したものの、デバイスがアミューズメント向け及び製造装置向けで増加したことにより、この部門全体では売上高前年同期比6.8%の増となりました。

これらの結果、FA・デバイス事業においては、売上高236億75百万円（前年同期比10.2%増、構成比68.5%）、営業利益7億80百万円（前年同期比10.4%増）となりました。

社会インフラ分野においては、太陽光発電が減少したものの病院向け放射線治療装置が大幅に増加したことにより、この部門全体では売上高前年同期比8.7%の増となりました。

情報通信分野では、主力の携帯電話が減少したことにより、この部門全体では売上高前年同期比9.3%の減となりました。

これらの結果、社会・情報通信事業においては、売上高108億95百万円（前年同期比0.6%増、構成比31.5%）、営業利益2億31百万円（前年同期比40.8%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ12億62百万円減少し、389億58百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少14億24百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末より15億67百万円減少し、177億65百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少14億30百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より3億5百万円増加し、211億92百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加4億36百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年4月28日に発表しました業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益及び当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,222	4,087
受取手形及び売掛金	22,635	21,211
有価証券	15	10
商品	4,330	4,489
仕掛品	7	23
繰延税金資産	298	292
その他	757	1,057
貸倒引当金	△29	△11
流動資産合計	32,238	31,160
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,407	1,366
土地	1,833	1,833
その他(純額)	94	98
有形固定資産合計	3,336	3,299
無形固定資産		
ソフトウェア	79	62
その他	20	20
無形固定資産合計	99	82
投資その他の資産		
投資有価証券	3,573	3,435
長期貸付金	3	4
繰延税金資産	71	75
その他	927	914
貸倒引当金	△28	△14
投資その他の資産合計	4,547	4,416
固定資産合計	7,982	7,797
資産合計	40,220	38,958

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,699	12,269
短期借入金	2,068	2,038
1年内返済予定の長期借入金	—	100
未払金	909	656
未払法人税等	291	458
賞与引当金	604	600
役員賞与引当金	—	63
その他	376	320
流動負債合計	17,950	16,507
固定負債		
長期借入金	100	—
長期末払金	—	123
繰延税金負債	526	462
再評価に係る繰延税金負債	8	8
役員退職慰労引当金	112	14
退職給付に係る負債	585	595
資産除去債務	31	33
その他	19	18
固定負債合計	1,382	1,257
負債合計	19,333	17,765
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,554	2,554
資本剰余金	3,133	3,133
利益剰余金	14,567	15,003
自己株式	△23	△23
株主資本合計	20,232	20,668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,536	1,413
土地再評価差額金	△1,135	△1,135
為替換算調整勘定	236	245
退職給付に係る調整累計額	0	1
その他の包括利益累計額合計	636	524
非支配株主持分	18	—
純資産合計	20,887	21,192
負債純資産合計	40,220	38,958

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	32,323	34,570
売上原価	28,403	30,203
売上総利益	3,920	4,367
販売費及び一般管理費	3,048	3,356
営業利益	871	1,011
営業外収益		
受取利息	0	4
受取配当金	24	26
仕入割引	12	12
受取賃貸料	31	30
その他	16	15
営業外収益合計	86	89
営業外費用		
支払利息	10	8
売上割引	29	30
賃貸収入原価	18	15
為替差損	4	16
その他	1	1
営業外費用合計	64	72
経常利益	893	1,029
特別損失		
固定資産除売却損	2	9
減損損失	8	—
特別損失合計	10	9
税金等調整前四半期純利益	882	1,020
法人税、住民税及び事業税	253	400
法人税等調整額	78	△7
法人税等合計	332	392
四半期純利益	550	627
親会社株主に帰属する四半期純利益	550	627

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	550	627
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	439	△123
為替換算調整勘定	△48	9
退職給付に係る調整額	6	1
その他の包括利益合計	397	△112
四半期包括利益	948	515
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	948	515
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 1. 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	F A ・ デバイス事業	社会 ・ 情報通信事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	21,488	10,834	32,323
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0
計	21,488	10,834	32,323
セグメント利益	707	164	871

## 2. 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	F A ・ デバイス事業	社会 ・ 情報通信事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	23,675	10,895	34,570
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0
計	23,675	10,895	34,570
セグメント利益	780	231	1,011

## 4. その他

## (1) 連結の販売状況

事業区分	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)			前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比 増減率 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)
産業機器システム	13,082	40.5	14,693	42.5	12.3	27,411	39.5
半導体・デバイス	8,406	26.0	8,982	26.0	6.8	18,235	26.3
F A・デバイス事業	21,488	66.5	23,675	68.5	10.2	45,646	65.8
社会インフラ	5,940	18.4	6,458	18.7	8.7	13,267	19.1
情報通信	4,893	15.1	4,436	12.8	△9.3	10,438	15.1
社会・情報通信事業	10,834	33.5	10,895	31.5	0.6	23,705	34.2
合計	32,323	100.0	34,570	100.0	7.0	69,352	100.0

(注) 1. 上記金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。